

洋上風力発電等の導入拡大に向けた研究開発事業

資源エネルギー庁
省エネルギー・新エネルギー部
新エネルギー課 風力政策室

令和5年度概算要求額 **44.8 億円** (66.0 億円)

事業の内容

事業目的

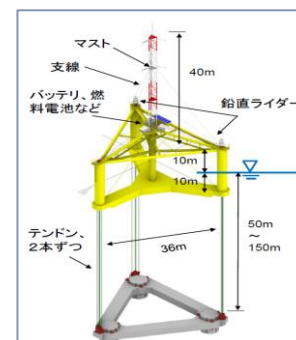
再生可能エネルギーは、温室効果ガスを排出せず、エネルギー安全保障上にも寄与できる有望かつ多様で、重要な低炭素の国産エネルギー源です。陸上風力のポテンシャルが限定的な我が国において、風力発電の更なる導入拡大を図るためには洋上への展開が不可欠となっています。本事業では、我が国の気象・海象条件に適した洋上特有の技術課題や洋上風力発電所に係る技術的・社会的な課題を解決し、我が国の洋上風力発電の導入促進、発電コストの低減、風車関連産業の競争力強化等に貢献することを目的とします。

事業概要

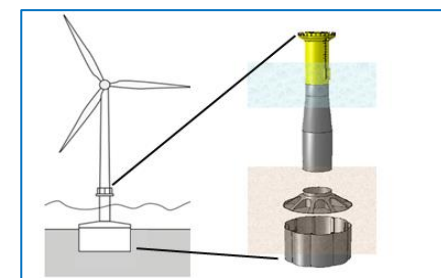
我が国の洋上風力発電の更なる導入拡大、低コストかつ安定的な再エネ電気の供給、風力関連産業の競争力強化等に資するため、以下の事業を行います。

- ①洋上ウィンドファーム開発支援事業（委託）
- ②洋上風力発電低コスト施工技術開発（1/2補助）
- ③次世代浮体式洋上風力発電システム実証研究（委託）

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



風況観測設備のイメージ



低コスト施工技術のイメージ

成果目標

平成20年度から令和6年度までの事業であり、本事業を通じて、我が国の気象・海象条件に適した洋上風力発電に関する技術・システム等（9件）を確立し、2030年のエネルギーミックスの実現に貢献します。